



保健室だより

新入生号

大阪府立茨木西高等学校 保健室

2018. 3. 20

4月5日(木)に内科検診を実施します。



《集合時刻》 **13:00**

《集合場所》 **当日クラス発表時に掲示します**

《持ち物》 **女子はバスタオル1枚**

(小さめのサイズ、ボタンの付いてないもの。検診時、はおります)



★内科検診は 心臓の異常を調べるための大切な検診の一つです。

学校管理下での**突然死の割合**は、死亡事故全体のおよそ57%を占め、

その原因の**71%が心臓系疾患**です。

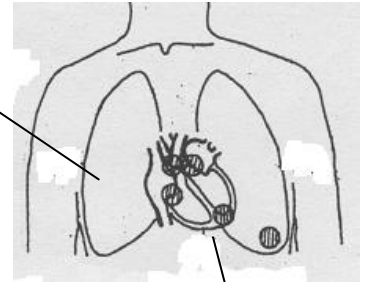
そこで学校では、毎年必ず健康診断で、「**心臓に異常がないか**……」を調べることにしています。

皆さん方が、風邪などを引いて、内科を受診する場合と学校での内科検診とでは、聴診の目的が違います。



学校での内科検診の目的は・・・？
まずは、心臓の音を聞くことです。

右肺



心臓

校医の先生は、聴診器を使って、心臓が正常に動いているかを調べます。

心臓の音を正確に聞き取るためには、図の○印の位置に、**正しく聴診器を当てる必要**があります。

そのポイントのうちの一つが、**ちょうど左乳房の下にあり、そこは心尖部**と言われ、心臓の音を聞く上で、**欠かすことのできない部分**となっています。レントゲン・心電図などでは判らない心臓弁(血液の逆流を防ぐ弁)の異常などがこの聴診でわかります。

ただ、**女子のブラジャーはこの聴診ポイントにちょうど重なっています。ですから下着を付けたままでは、聴診器を正しく聴診ポイントに当てる**ことができません。

以上のような理由から、本校の内科検診では、**ブラジャーの留め金をはずした状態**で受診してもらうようにしています。(カップ付きキャミソールやスポーツブラの着用は控えてください)

また男子も、シャツなどを着ていると、裾から差し入れた聴診器に**布の触れる音**が入って正しく聞き取れません。

検診場所はスクリーンで区切られており、できるだけプライバシーの保護に配慮していますので、校医の先生の前では、**女子は下着の留め金をはずした状態でバスタオルをはおり**、男子は**下着を脱いだ状態**で検診を受けるように、ご協力をお願いします。

(※個人的に医院を受診して結果を提出して頂くことも可能ですが、費用は個人負担となります。)